

具体的な一連の雇用管理に関する援助の業務または実務の経験

		法人としての経験	事業運営責任者の経験	事業実施者の経験
経験年数等	①氏名	/		
	② 経験年数	9 年	17 年	9 年
	③ 障害種別の経験	/		
障害者の一連の雇用管理の援助に関する業務又は実務の具体的な経験	① 経営陣の理解促進	これまで200名上の障害者の一般就労支援に携わり、採用を希望する企業には経営層に対して自社として障害者雇用の意義や目的をヒアリングするところからスタートさせてきた。雇用率達成の先のミッションを見据えることが、従業員満足、企業価値向上に繋がることを必要に応じ発信してきた。	0企業経営層に対し、HW職員に同行してもらい助成金の説明や障害者雇用意義について説明会を実施	障害者雇用の実績のない企業の経営者に対し、人材を確保の上での障害者雇用の有用性について説明し、雇用に繋げる取り組みを行っている。
	② 障害者雇用推進体制の構築	200名以上の支援の中で、抑えるべきポイントをノウハウ構築し、そのポイントを抑えたシステム構築に向けた伴走型支援を行ってきた	0企業にて障害者雇用推進に向けて必要なキーマン設置などイメージを持ってもらうために、他社視察など、積極的にアテンドする	新たに障害者雇用へ取り組む企業に対し、キーパーソン配置等助言指導を行ってきた
	③ 社内での障害者雇用の理解促進	採用段階で従業員向けの研修を多数行ってきた。個別の従業員向け説明を支援の中で実践してきており、従業員に伝わる言葉を理解して取り組んだ。	精神障害者採用を初めて行う企業職員に向け説明会開催。また、企業担当者向けセミナーにて障害特性について講義も実施した。	障害者を雇い入れる際、受け入れ部署の従業員に対し、障害者雇用について、障害特性について等の説明を実施した。
	④ 当該事業所内における職務の創出・選定	業務スケジュール構築を伴う支援経験あり。また障害者雇用に取り組みたい企業の相談を受け、想定障害者像より適した業務像の助言を実施した。	4000人規模の企業にて、知的障害者を想定した、オフィスでの業務切り出しとスケジュール構築を0から実施した。	雇用が決まった障害のある従業員の業務について、障害特性に応じた業務の助言を実施した。
	⑤ 採用・雇用計画の策定	採用希望企業の支援に取り組む実績の中で、採用準備から採用までワンストップで支援を行った経験あり。	特例子会社立ち上げ支援にて、企業責任者と共に人材想定と事業所規模を考慮した採用計画を立案した。	雇用相談のあった企業に対し、ヒアリングを行い、採用希望人数に合わせて母集団形成を含めた採用計画を立案した。
	⑥ 求人の申込みに向けた準備など募集や採用活動の準備	採用拡大をしたい企業からの依頼により、採用希望人数や希望障害者像により、自法人で持っている連携機関ネットワークを活用し母集団を形成。多様な人材像に対応しニーズに応えた。	特例子会社立ち上げや障害者雇用0企業支援を経験。HWと連携、支援機関ネットワークを利用し、採用ルートを確立	障害者雇用拡大のため、障害者雇用の現状や取り組むべきこと等助言を実施した。
	⑦ 社内の支援体制等の環境整備	指示命令システムを明確にする担当者やキーパーソンの選定を行った。	採用職場にて、キーパーソンや必要なポジションを説明。必要なサポート量など、同僚と協議しながら体制構築を実施した。	ナチュラルサポート形成に向けた理解啓発を基礎に、配置を含めた支援体制に関する助言を行い、支援の体制確立までのサポートを実施している。
	⑧ 採用後の雇用管理や職場定着等	就労定着支援事業、ジョブコーチ事業を運営し採用後の定着支援を担ってきた	支援機関からの採用ルートを構築する事で、採用後のフォロー関係を構築した	ジョブコーチ支援の中で、雇用管理についての相談、危機介入、助言などを実施した。

※事業運営責任者または事業実施者を複数名登録する場合は、2名以降の経験については別紙へ記載してください。

※（表面）1で、「対象障害者の一連の雇用管理に関する援助の業務についての実績を有する法人」を選択した場合は、下記の各項目について記載してください。

【過去3年間における実績】

●援助の件数

障害者就労支援を通じて企業支援を行った実績：100件

障害者雇用コンサルティング支援実績：1件

●支援業種

飲食業、IT企業、金融機関など幅広い業種に対し支援を実施しました。

●具体的な支援内容

障害者雇用を法定雇用率達成をゴールにするのではなく、その先にある企業価値にフォーカスを当てて経営層に対し説明を行い、雇用に向けた組織内の合意形成と従業員への理念浸透を行った。人事担当者とともに社内啓発と社内システム構築を行い、雇用環境づくりを重視して準備を行った。

具体的な一連の雇用管理に関する援助の業務または実務の経験

		事業運営責任者の経験	事業実施者の経験	事業実施者の経験
経験年数等	①氏名			
	② 経験年数	年	15 年	年
	③ 障害種別の経験	<input type="checkbox"/> 身体障害 <input type="checkbox"/> 知的障害 <input type="checkbox"/> 精神障害	<input checked="" type="checkbox"/> 身体障害 <input checked="" type="checkbox"/> 知的障害 <input checked="" type="checkbox"/> 精神障害	<input type="checkbox"/> 身体障害 <input type="checkbox"/> 知的障害 <input type="checkbox"/> 精神障害
障害者の一連の雇用管理に関する業務又は実務の具体的な経験	① 経営陣の理解促進		障害者雇用に関心のある0企業などの経営層に障害者雇用の意義や成功事例について説明を実施	
	② 障害者雇用推進体制の構築		行政の雇用促進研修などで講師などを実施。体制づくりの知識提供を行った	
	③ 社内での障害者雇用の理解促進		会社内での店長会議にて精神障害の説明を実施。実際勤務店舗において各従業員への対応に関する質問を受ける	
	④ 当該事業所内における職務の創出・選定		業務ボリュームが不足している事業所において、業務創出提案を実施	
	⑤ 採用・雇用計画の策定		企業が作成した採用計画について、段階的に増やしていくスケジュール感について助言を行う	
	⑥ 求人の申込みに向けた準備など募集や採用活動の準備		HWと雇用率未達成企業の採用の段取り、準備についての打ち合わせを実施	
	⑦ 社内の支援体制等の環境整備		店舗においてナチュラルサポート形成に向けて店長や社員の役割、アルバイト従業員の役割などの打ち合わせと説明を実施	
	⑧ 採用後の雇用管理や職場定着等		採用後の訪問やフォロー体制を構築した。また、現場の困りごとを聞ける体制を構築した	